

# 令和4年度 1学期学校評価アンケート(児童・保護者)集計結果及び考察

## ○アンケートの見方

アンケート項目の内容を学校が定める、「確かな学力」「豊かな心」「たくましい体」及び「活力ある学校教育の創造」に沿って分類しました。また、保護者アンケートだけではなく児童アンケートの結果についても併せてお知らせいたします。

アンケートは、4段階評価で提出いただきましたが、結果の数値をより分かりやすく表すことを考え、「満足度」として表しております。なお、その満足度については、下記の通り算出しております。満足度が85%以上であれば、その項目は、ほぼ達成できていると考えられます。逆に、満足度80%未満である項目については、改善のための手立てを検討していきます。

### \*満足度の算出について

・4段階評価のそれぞれの段階に対する満足度を「4→100%、3→75%、2→50%、1→25%」と設定し、以下のような計算方法で全体の数値(満足度)を出しています。

$$(100 \times \text{○人}) + (75 \times \text{○人}) + (50 \times \text{○人}) + (25 \times \text{○人})$$

回答毎の回答者数

視点	評価内容		平均満足度 (%)
確かな学力	児童	先生は、わかりやすく勉強を教えてくれる。	94.2
	保護者	学校は、子どもにわかりやすい授業を工夫している。	86.9
	児童	自分の考えをしっかりと書いて学習している。	88.0
		自分の考えをもって、自分から進んで発表している。	77.8
	保護者	学校は、基礎的・基本的な学習内容の定着に努めている。	85.8
	児童	家庭学習を毎日忘れずにしている。	87.4
		学習用具を毎日忘れずに持ってきている。	88.0
	保護者	学校は、課題を与え、家庭学習(自主学習)の充実を図っている。	84.8
保護者	学校は、一人一人の子どもの実態に応じた丁寧な指導を行っている。	80.8	
<p>1学期は、各学年に応じて、基礎的な学習態度づくりを指導しながら、学習内容の定着を目指し、その成果が児童の評価にも表れています。加えて保護者の皆様からも、授業参観の様子や家庭での親子の会話等を基に授業について満足度が85%を超える肯定的なご意見をいただきました。ありがとうございます。</p> <p>一方、主体的に学習へ取り組む態度や一人一人の実態に沿った指導が2学期以降の課題であると考えます。すべての子供たちにとって「分かりやすく楽しい授業」を実践する中で「確かな学力」を保障できるよう取組の充実を図っていきます。</p>			
視点	評価内容		平均満足度 (%)
豊かな心	児童	道徳の時間など、自分の行動や生活の仕方を考え、ふりかえることができている。	90.6
	保護者	学校は、子どもの道徳心を高める指導に力を入れて取り組んでいる。	85.0
	児童	学校や地域で進んであいさつをしている。	87.9
		正しい言葉遣いや、呼び捨てをしないことを心がけている。	85.6
		「だまって掃除」ができている。	76.2
	保護者	学校は、自分から進んであいさつをする子どもの育成に力を入れている。	87.1
		子どもは、進んであいさつをしている。	74.3
	児童	学級や学校のきまりを守って生活している。	88.3
自分の靴やトイレのスリッパをきちんと並べている。		88.4	

豊かな心	保護者	学校は、交通事故防止等、安全への配慮がなされている。	85.8
	児童	人を傷つけたり、いじわるをしたりしないで、仲よくしている。	90.5
	保護者	学校は、子どものよさや頑張りを認める指導に努めている。	85.9
		子どもは、いじめのない好ましい人間関係をつくっている。	78.8
	児童	自分から進んで読書をしようとしている。	86.5
保護者	学校は、読書活動の推進に努めている。	87.7	

道徳の時間を中心にした子供たちの道徳心の育成やあいさつの指導等、学校の取組に対し、肯定的な評価をいただき、ありがとうございます。また、子供たち自身も、学校生活の中で、あいさつや言葉づかい、友達と仲良く過ごすこと等、意識して過ごそうと心がけているようです。さらには、ご家庭の協力もあり、読書習慣の定着も着実に進んでいます。

一方、家庭や地域の中でのあいさつ、好ましい人間関係づくり、掃除等、課題も浮かび上がっております。2学期は、新しく「縦割り掃除」による異学年交流への取組などからも、子供達の「豊かな心」の育成に力を入れていきます。

視点	評価内容		平均満足度 (%)
たくましい体	児童	昼休みは外で元気に遊んでいる。	86.4
	保護者	学校は、子どもの体力向上に努めている。	81.1
	児童	テレビ・ゲーム・スマホの約束を守っている。	86.0
	保護者	子どもは、テレビやゲーム等、メディアに関する約束を守っている。	78.8
	児童	正しい姿勢で話を聞いたり、字を書いたりしている。	80.7
	保護者	学校は、子どもの健康状態を良く把握し、健康指導の充実に努めている。	85.4
	児童	給食は残さず食べている。	95.3
	保護者	学校は、食育の充実に努めている。	84.5

食育、健康指導について、肯定的な評価をいただいております。また、毎日の集団登校による徒歩登校もたくましい体づくりにつながっています。ご家庭の協力ありがとうございます。

一方、正しい姿勢の定着や好ましいメディアとの付き合い方は課題となっています。特に、メディアの付き合い方については、子供達自身は約束を守っていると考えているようですが、健康面や学習面での弊害もあります。今後、学校でも学年の実態に応じた指導を行います。ご家庭でも声かけや見守りをどうぞよろしくお願いいたします。

視点	評価内容		平均満足度 (%)
活力ある学校教育の創造	保護者	保護者は、学校教育目標・二小っ子の根っこづくり運動を理解している。	81.0
	保護者	学校は、保護者とよく連携を図り、育友会活動に協力的である。	85.0
	保護者	学校は、地域とよく連携を図り、地域に根ざした教育を進めている。	83.8
	保護者	学校は、清掃が行き届き、環境が整備されている。	82.5
	保護者	子どもは楽しく登校している。	85.0
	児童	霊丘地区のことを思い、地域の行事に積極的に参加している。	73.3
	保護者	子どもは進んで地域の行事に参加している。	77.7
	保護者	学校は、ホームページや学校だより・学級だより等で子どもの様子を保護者や地域に情報提供している。	83.1

除草作業やドッジビー大会、授業参観等、多くの学校行事や育友会行事が開催されました。保護者の方々のご理解とご協力ありがとうございました。地域行事参加が課題となっておりますが、今後、地域行事の再開が予想されます。地域への愛着を深めることは子供たちの健全育成にとって重要であると考えております。学校でも地域連携による学校教育活動の充実に努めていきます。また、校内の環境整備や学校教育目標の周知、学校ホームページの充実等についても改善を図ってまいります。